

プレスリリース

発信日 2006年 2月 7日(火)
発信者 国土交通省四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所
電話・複写電送 TEL08853-2-3357 FAX08853-5-0010
問い合わせ 企画調整課 新見、川瀬

出前講座「みなとの役割と津波防災学習会」の開催

国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所では、小松島市立南小松島小学校5年生を対象に出前講座「みなとの役割と津波防災学習会」を行います。この出前講座は総合学習の一環で行うものであり、以下の内容で開催する予定です。

【みなとの役割】

「わたしたちの暮らしと産業を支えるみなと」と題した講話
みなとが日本国民の生活に重要な役割を果たしていることや、自分たちの住んでいる町にあるみなとが果たしている役割などについて、パワーポイントを使用しわかりやすく説明します。

【津波防災学習】

近い将来発生が懸念されている南海・東南海地震による津波への防災意識を高めてもらうために実施します。

・防災紙芝居「稲むらの火」の上演。この紙芝居は、昭和17年に作成され、平成17年3月に防災まちづくり学習支援協議会が復刻したものです。(5月9日徳島新聞夕刊掲載)内容は、安政南海地震の津波から、多くの村人を守った濱口梧陵をモデルとした話となっています。

・津波が起きるメカニズムや過去に起きた津波の様子、体験者が証言したビデオを上映し、津波の恐ろしさや津波に対する備えなどについて勉強してもらいます。

実施日時 : 平成18年 2月10日(金) 13:55~14:50

実施場所 : 小松島市立南小松島小学校 体育館

対象者 : 南小松島小学校 教諭 4名

児童(5年生) 89名

計 93名

実施内容 : 実施スケジュールのとおり

主催 : 国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所

南小松島小学校 出前講座

「みなとの役割と津波防災学習会」

平成18年2月10日(金)

南小松島小学校 体育館

13:55 ~ 14:50

スケジュール

13:55 ~ 14:00 小松島港湾・空港整備事務所あいさつ

13:55 ~ 14:15 【みなとの役割】

お話「私たちの暮らしと産業を支えるみなと」

「みなと」が私たちの生活にどんな関わりを持っているのか、また私たちが住んでいる小松島の「みなと」ではどんな荷物が出入りしているかなど「みなと」について考えてみよう。

14:15 ~ 14:45 【津波防災学習】

防災紙芝居「稲むらの火」の上演

今から、150年前に起きた安政南海地しんの大津波からたくさんの村人を救った濱口梧陵(はまぐちごりょう)という庄屋さんのお話です。

津波のおそろしさや備えについて勉強しよう(ビデオ上映)

津波が起きるメカニズムや過去に起きた津波の映像を見たり、体験した人たちのお話を聞いて、近い将来起きるといわれている南海地震や津波に備えよう。

14:45 ~ 14:50 質問時間

14:50 終了

配布物

- ・「私たちの暮らしと産業を支えるみなと」冊子
- ・防災用ひなん袋
- ・みんなを守る防災ノート
- ・広報誌「あわみなと通信 vol.4」
- ・徳島小松島港下敷き

国土交通省 四国地方整備局

小松島港湾・空港整備事務所

〒773-0001 小松島市小松島町字新港9-3

TEL 08853-2-3357 FAX 08853-5-0010

E-mail : kmjm-i88s3@pa.skr.mlit.go.jp